

【令和元年度川崎市政策・調整会議】

件名：「令和2年度予算編成方針」について

日時：令和元年8月20日（火） 13：35～13：38

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

令和2年度予算において、必要な施策を着実に推進するため、予算編成方針を策定し、「総合計画・第2期実施計画」及び「行財政改革第2期プログラム」と緊密に連携しながら、限られた財源を効率的・効果的に配分し、必要な施策・事業の推進と持続可能な行財政基盤の両立を図る。

●付議概要

令和2年度予算においては、平成30年3月に改定した「収支フレーム」の中で、社会保障関連経費の増等により、90億円の収支不足を見込んでいるところであるが、ふるさと納税に係る市税の減収等、収支不足を拡大させることが見込まれており、本市財政は当面厳しい状況が続くものと想定される。このように引き続き厳しい財政環境の中にあっても、主要施策を着実に推進するとともに、持続可能な行財政基盤を構築し、国の制度変更や、社会経済状況の変化に的確に対応するため、予算編成の基本的な考え方等の「予算編成方針」を策定するものとする。

令和2年度予算編成方針について

〈案〉

1 経済状況と国の動向

国の「月例経済報告」と6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2019」（骨太の方針）を受け、国の動向を注視していく必要がある

2 本市の財政状況と今後の見通し

令和2年度予算において、90億円の収支不足の更なる拡大が見込まれる

3 予算編成の基本的な考え方

総合計画第2期実施計画を着実に推進するとともに、国の制度変更等にも的確に対応する

4 予算編成に際しての留意点

施策・事業の重点化を図るとともに、財源の確保等に向けた取組を推進する など

●結論

案のとおり了承。